

平成 29 年 8 月

平成 29 年度 再チャレンジ支援
介護福祉士国家試験模擬試験 現地実施（インドネシア）のご案内

公益社団法人 国際厚生事業団
受入支援部 学習支援グループ

平素より国際厚生事業団の学習支援事業に対しましては、格別のご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、EPA に基づき日本に入国し、介護福祉士の資格を取得できずに帰国した（一時帰国を除く）元介護福祉士候補者を対象に、介護福祉士国家試験模擬試験をインドネシア国内で行うこととなりましたので、関心のある方は、下記の内容を確認してください。

記

1. 実施日： 2017 年 10 月 1 日（日）

2. タイムスケジュール（予定）

8：30～9：00	受付・開場
9：00	着席
9：05～9：15	午前試験の説明
9：15～12：00	午前問題実施
12：00～13：00	休憩
13：00～13：05	午後試験の説明
13：05～15：50	午後問題実施
15：50～16：00	事務連絡

3. 実施会場： 在インドネシア日本国大使館

Jl. MH. Thamrin No.24, Jakarta

4. 現地模擬試験受験対象者（受験費用なしに受験できる方）及び受験申込方法：

受験対象者：EPA に基づき日本に入国し、介護福祉士国家試験受験後に、介護福祉士の資格を取得できずに帰国した元候補者

じゅけんもうしこみほうほう じゅけんたいしょうしゃ がいとう かた げんち も ぎ しけん じゅけん きぼう かた か き
受験申込方法：受験対象者に該当する方で、現地模擬試験の受験を希望する方は、下記の①～⑦を記載し、国際厚生事業団（JICWELS）までメール（kaigo-challenge@jicwels.or.jp）にて返信をしてください。

- ①氏名 ②日本で勤務していた施設名 ③今回の模擬試験の結果を受け取るメールアドレス ④住所 ⑤電話番号 ⑥日本に入国した年
⑦国籍

※ 現地模擬試験受験対象者に該当しない方も、申込みの人数等によっては対象者と同じ扱いとする（現地模擬試験を受験費用なしで受験できる）場合があります。

「9. 留意事項」をよく読んだ上でお申込みください。

5. 申込締切日： 2017年8月23日（水）12：00（日本時間）（厳守）

6. 成績発表： 10月30日（月）以降にJICWELSからメールにて送付予定

※ なお、成績は日本政府及び日本国内の関係機関にも提供します。

また、インドネシア政府の関係省庁にも提供する場合があります。

7. 交通費等：

大使館への往復の交通費は自己負担です。10月1日（日）8：50までに実施会場へ直接お越しください。

なお、やむを得ない事情によりキャンセルする場合には、9月8日（金）正午までにJICWELSへ連絡して下さい。

8. 実施要領：

この現地模擬試験は、JICWELSが厚生労働省から受託した学習支援事業の一つです。また、現地模擬試験の結果は、第30回介護福祉士国家試験受験の参考にしていただくことも目的としています。

現地模擬試験の実施会場は、在インドネシア日本国大使館内にあるため、入場するためにKTPの提示が必要です。また、現地模擬試験は、午前から午後まで行われます。12：00から13：00までの休憩時間に、昼食の用意はありませんので、各自昼食を準備してください。（実施会場の外へ出ることは可能です。）

- ＜持ち物＞ ・筆記用具（HB鉛筆、消しゴム） ※ 鉛筆削りは持ち込めません。
 ・腕時計 ※ 試験中に携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
 ・KTP

現地模擬試験は、第30回介護福祉士国家試験において実施される「EPAに基づく外国人介護福祉士候補者への特例的対応」と同じように実施します。（模擬試験の問題冊子は、全ての漢字にふりがなが振られたものと、一部の漢字にのみふりがなが振られた通常のもの、両方お配りします。どちらかを選ぶ、または両方とも見ることが可能です。また、現地模擬試験の試験時間を通常の1.5倍とし、午前及び午後各2時間45分に延長します。）

9. 留意事項

(1) 現地模擬試験の受験対象者（受験費用なしで受験できる方）は、原則、介護福祉士国家試験を受験した後、帰国した方です。

2017年度については、上記の受験対象者に該当しない方でも、介護福祉士国家試験受験資格所有者（従業期間及び従業日数を満たしている方）であれば、現地模擬試験の申込みの人数等によっては、対象者と同じように（受験費用なしで）受験できる可能性があります。

現地模擬試験受験対象者に該当しない方で現地模擬試験の受験を希望する方は、上記

「5. 申込締切日」までに、下記の①～⑨を記載の上、JICWELSまでメール（kaigo-challenge@jicwels.or.jp）にて返信をしてください。

- ①氏名 ②日本で勤務していた施設名 ③今回の現地模擬試験結果を受け取るメールアドレス ④住所 ⑤電話番号 ⑥日本に入国した年 ⑦国籍 ⑧母国に帰国した年・月 ⑨帰国した理由

現地模擬試験の申込み確認後、8月28日（月）までに現地模擬試験が受験可能かをJICWELSから連絡します。

(2) 特別な理由により、模擬試験の自宅受験（自分の家で受験すること）を希望する場合は、「4. 受験申込方法」の①～⑦（9.（1）に該当する方は①～⑨）に追加して、以下を記載してください。

- 「自宅受験を希望します。」と書いてください。
 ○ 自宅受験を希望する理由

※ 自宅受験希望者は、模擬試験のEMS送料（予定額：1,400円）及び日本国内発生手数料（予定額：1,500円）を支払う（国際送金にて振り込む）必要があります。（インドネシア国内で発生する手数料も希望者負担とします。）

※ 試験実施後、マークシート用紙を EMS にて JICWELS へお送りください。(送料は受験者負担とします。)

※ その他、自宅受験の詳細(実施期間・方法等)については、自宅受験希望者に別途ご連絡します。

(3) 2017年度の現地模擬試験については、対象者の人数等を勘案して、受験費用は徴収しませんが、来年以降は受験費用を徴収する可能性があります。

(4) 現地模擬試験の受験を希望する方で、自分が受験対象者となるかどうか分からない場合は、JICWELS へご照会ください。

《現地模擬試験に関するお問合せ先》

公益社団法人 国際厚生事業団 (JICWELS)

受入支援部 学習支援グループ

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル4F

電話 : +81-3-6206-1138

Fax : +81-3-6206-1165

E-mail : kaigo-challenge@jicwels.or.jp

※ 今後も JICWELS や在インドネシア大使館から各種お知らせをお届けします。不要な方は、お手数ですがその旨 JICWELS に連絡してください。

※ メールアドレスの変更を予定している方は、お手数ですが新しいメールアドレスを JICWELS にお知らせください。

《試験会場に関するお問い合わせ先》

在インドネシア日本国大使館

Jl. M.H.Thamrin No.24, Jakarta

電話 : (021) 31924308 (内線152 または 739)

E-mail : candidate.support.id@dj.mofa.go.jp